

Tipe Koleksi: UHAMKA - Skripsi FKIP Jurusan Bahasa Jepang

Analisis Pemakaian Verba Bantu U, YOO, Dan DAROO Yg Menyatakan ISHI Dan SUIRyoo Dalam Buku Chukyuu Nihongo

Siti Nasromlah

Deskripsi Lengkap: <http://lib.uhamka.ac.id/detail.jsp?id=54762&lokasi=lokal>

Abstrak

要 旨

「中級日本語」における意思や推量を表わす助動詞「う」「よう」「だろう」の使用の分析

(ハムカ大学教育学部日本語教育プログラムの卒業論文の要旨)

シテイ. ナスロムラ-

0301075009

本論文の題名「中級日本語における意思や推量を表わす助動詞う、よう、だろうの使用の分析」である。本論文はハムカ大学教育学部日本語プログラムの学士のしかくを得るための一つの条件を満たすために提

出する。

本論文は五章に分かれている。第一章は序論であるが、そのなかには問題の背景、問題の設定及び範囲、研究の目的及び役割、研究の方法、術語の定義、本論文の構成について述べた。第二章は基礎的な理論であるが、特に助動詞の種類と機能、助動詞「う」「よう」「だろう」の使用につい{

90;#36848;#12409;#12383;#12290;#31532;#19977;#31456;#12399;#30740;#31350;#26041;#27861;#12391;#12354;#12427;#12364;#12289;#30740;#31350;#26041;#27861;#12487;#12540;#12479;#12434;#21454;#38598;#12377;#12427;#25216;#34899;#12289;#30740;#31350;#12398;#23550;#35937;#21450;#12403;#12487;#12540;#12479;#12398;#28304;#27849;#12289;#30740;#31350;#12398;#36947;#20855;#12289;#12487;#12540;#12479;#12398;#20998;#26512;#12377;#12427;#25216;#34899;#12395;#12388;#12356;#12390;#36848;#12409;#12383;#12290;#12381;#12375;#12390;#12289;#31532;#22235;#31456;#12399;#12487;#12540;#12479;#12398;#20998;#26512;#12398;#32080;#26524;#12391;#12354;#12427;#12364;#12289;#12381;#12398;#12487;#12540;#12479;#12398;#20998;#26512;#12398;#32080;#26524;#12395;#12388;#12356;#12390;#36848;#12409;#12383;#12290;#21448;#12289;#26368;#24460;#12398;#31532;#20116;#31456;#12395;#12399;#32080;#35542;#12392;#25552;#26696;#12434;#36848;#12409;#12383;#12290;#31532;#19968;#31456;#12363;#12425;#22235;#31456;#12414;#12391;#36848;#12409;#12383;#12371;#12392;#12395;#22522;#12389;#12356;#12390;#12388;#12366;#12398;#12424;#12358;#12394;#32080;#35542;#12434;#36848;#12409;#12427;#12371;#12392;#12364;#12391;#12365;#12427;#12290;

1.

#12300;#12358;#12301;#12300;#12424;#12358;#12301;#12300;#12384;#12429;#12358;#12301;#12399;#24847;#24605;#12420;#25512;#37327;#12434;#34920;#12431;#12377;#21161;#21205;#35422;#12391;#12354;#12427;#12290;#21161;#21205;#35422;#12399;#20184;#23646;#35486;#12391;#12354;#12426;#12289;

2.

#21161;#21205;#35422;#12300;#12358;#12301;#12399;#21205;#35422;#12398;#12411;#12363;#12395;#12452;#24418;#23481;#35422;#12289;#12490;#24418;#23481;#35422;#12289;#20182;#12398;#21161;#21205;#35422;#12398;#12354;#12392;#12395;#12388;

#12356;#12390;#20351;#29992;#12373;#12428;#12427;#12371;#12392;#12364;#12391;#12365;#12427;#12290;#12414;#12383;#12289;#21161;#21205;#35422;#12300;#12358;#12301;#12399;#12300;#65374;#12392;#24605;#12358;#12301;#12289;#21161;#35422;#12300;#12363;#12289;#12392;#12418;#12289;#12395;#12289;#12408;#12289;#12392;#12289;#12395;#12301;#12398;#21069;#12395;#20351;#29992;#12373;#12428;#12427;#12371;#12392;#12364;#12391;#12365;#12427;#12290;

3. #21161;#21205;#35422;#12300;#12424;

#12358;#12301;#12399;#21205;#35422;#12399;#20182;#12398;#21161;#21205;#35422;#12398;#24460;#12395;#12388;#12356;#12390;#20351;#29992;#12373;#12428;#12427;#12371;#12392;#12364;#12391;#12365;

#12427;#12290;#12414;#12383;#12289;#21161;#21205;#35422;#12300;#12424;#12358;#12301;#12418;#21161;#35422;#12300;#12394;#12301;#12398;#21069;#12395;#20351;#29992;#12373;#12428;#12427;#12371;#12392;#12364;#12391;#12365;#12427;#12290;

4.

助動詞「だろう」は助詞、イ形容詞、ナ形容詞他の助動詞後に。。。。い

て使用されることができる。また、助動詞「だろう」も副詞「きっと」の後に使用されることができる。

上 記の結論を述

べた上で、次のような提案を述 べたいと思う。

1.

日本語学習者は日本語を上手に話すことができるために助動詞「う」「よ う」「だ ろ う」を理解する必 要がある。

2.

日本語学習者は助動詞についてのテキストや教科書をよく読む必要がある。また、ハムカ大学教育学部日本語教育プログラムの図書館に文法についての書 物がたりないた めに増やす必要がある。

3.

ハムカ大学教育学部日本語教育プログラムの先生方は日本語を教えるときに。。。。。っている教科書しかではなく、ほかの参。。も光。。量しなけ ればならない。